犠牲者の鮮血の上に

聖戦の美果を飾れ

支那事變一周年に方り

小磯朝鮮軍司令官談

日本の諒解を求む

(東京電話) 板垣映相は

西沙島占領につき

てれから先き、手前の でれがどうしたってん ていめるであららい

してたけり立つた。 まねえてえんで、そ なら知られこと、お江 からなづくや古や、相 して女の家に住み込ま 百姓や地传相手の印 は、出るいいち、 ことので手を引いて とから言いてえんだ

明發製創生先榮藤佐長院病原吉

所である、不認な対針 脱である、不認な対針 、他のは脱継を疑い 、他のは脱継を疑い が、である、不認な対針 の数字瞬にも一峰脱い である。 特色は楽理學と数

| 一部|| 一部版す、野歌なき脱れは眼時便用を治せられよ本 | の影解は黒疾患和質々最高、矢等原用の効力も

発防には赤板に一面用エマし 五〇瓦(治定日重)セー・円 五〇瓦(治定日重)セー・円 ローコース (治定日重)・円 円 コーコース (十七日重)・円 円 コーコース (十七日重)・円 円 コーコース (十七日重)・円 (十七日年)・円 (十七日年)・日 (十七日年)・日 (十七日年)・日 (十七日年)・日 (十七日年)・日 (十七日年)・日 (1七日年)・日 (十七日年)・日 (1七日年)・日 (便用す磐入は三線を使用する は初の一線を使用し近二螺を を性の時は一架を、慢性の時 では、二線、三線あり 普及 薬 一・九〇 お腹ひ次めは胸側を締めて ・ 大〇氏(流)は140~ 円 め埋せ廊で、近側には ・ 大〇氏(流)は140~ 円 め埋せ廊で、近側には ・ 大〇氏(流)は140~ 円 め埋せ廊で、近側には ・ 大〇氏(流)は140~ 円 ら進む。(文脈性量) 理店 龍 河原商店 地名 合名 河原商店

たってあれえんだ。お でんなしをらしい根性

してやらうかー お調べの届いてふる

目心のである。 部げにその鼻先に顔を 倒にしゃがみこんで如

题 線 及 川 司 令 長 官 聲明

合名會社製品

大野政務總監歸任談

(永原署長) 本府稅務裝職

らだ。手荒な真似もし

けなんだ、無味の悪

太五

OF OF 檜 作

(76)

ては、この指摸の精緻では、この指揮の特つて行き

方法で堂々根

もちゃく解くことが

治するものだ

でまで既行して紀然野

ばし沈默の後、梅技

畔 高 病 院 長

畔 高 定 行

もつたところもあるや

淋病はどんな

是介は一切打ち開け かひだが、何んとな アれの悪く思はんで

えた

古、遠草の仲見世に於

て死滅せぬ 薬では断じ

られたことがあった

帯域すら製匠は附近、か認められぬ制度集の

の日流。極く表観にし

原学 駅! 内E 所語 道には 服に有さ

膜は出ぬがどうしても

ンゴールを掲載する

むるプラオンギン・ケ

染急性症並に慢性淋菌を緊減す行質最强力プラオンギンは初感淋菌衰滅の根本原理を用いる

+

蔣介石死物狂

天地支黃

うしたってたんだい

こ。ある婦人を恨んで

田舎武士つてのは手前 とをこつちで言ってや 家来のために述認を

廓遊原吉京東前

ンギンオラフ

原語の開聯協設に最も した数年数十級を終て した数年数十級を終て

田谷利

住吉地方の富豪村

に押流さる

柸元大阪府知事行方不明

鍾路の料理屋

壓・神經痛は

存化して

りが原因

をしてかば治る

亨

意。宇宙 野野 野野 大阪 大阪 大阪 大阪 大阪

良くなり今では仕事に從事

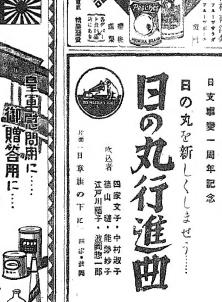
隨・舌もつれも

後援聯盟の慰問袋

支那事變一年の回顧



























































































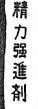






涔背 十







制度の取締めは六月末、突破、四周五子側に藍



夜間営業 越の食料品 洋 午加九時迄 品 **=** -100 階階

bear a common and a common and

足立源一郎氏洋畵展 御

贈 答 用







下敷となってるこ複様である

に悪憲民

被害狀況を刻々に御聽取

悲觀の妻、愛見を道件ルに 泣いて服毒自殺薬

(技女界度/か)にカルモチノ五 | 府内京町松竹版節街頭李和直 。 二智へ連行取調べた結果方に集州形 韓駐在所に属出たので機械の結果

これは投身自殺

i服都でせ個人も五寸飲料のカーと判明最近神趣技術が発しその上

山山海の空東狙ひ捕ばる

で観止異域の機関をやつてあたした。これら発展者は何れも無許可た。これら発展者は何れも無許可

選 様成のさん(ぶ)仕去る 日から開画器 生となってゐる事らしい他語があり気さんは、め二人の焼きんがある

し昨歌賭博の前科三把を有り

典認の西塔大衛居住の野東東ニー

小身持ち男 は少年時代から身を持 娼妓を拐かす 署の洪飛事が暴け取調べの結果、 満鮮を股にかけて

金屬商を荒す

不敵な犯人は平北生れの鄭

呈姑屯署で泥を吐く

線の青年

の仕業らしく目下倫野追逐中で の仕業らしく目下倫野追逐中で 古れた概念は一様:[|名|]等: 入身 ある

| 「大学子全館の介集を建まる掘りな」 本館保店の管石五百五點・「子」 「参出」 近日朝入郷の開車大塚町であったといの解連場では観査会院で埋金中 吹り六十畝 「東図」 二十四百 連絡船客開散での解さばでは観査会院で埋金中 吹り六十畝 「東図」二十五百余則 山陽線 不通で人の解連場では観査会院で収金中 吹り六十畝 「東図」三十五百余則 山陽線 不通で大野電場というで

十三で手習ひ

小學一年に入學した母親

子供に混つて勉强

蘇門には挪賊の潜血が日を鑑っ

トテモ素晴しい築

疾を発しい

前海等小縣等 末口 線溶

です

リンを含させで息 綿か筆先にポンホ 具へた明朗な液劑 素晴しい戀透性を 充分に作用させる 殺菌力を深部まで 對する極めて適切 の病原菌の解析に ボンホリンは水虫

な殺菌力し、その

(統置] 後日全前低に財産制取金

は、一般の対象のでは、このでは、このでは、自然を表現して、一般をは、一般をは、一般をは、一般を表現して、一般を表現して、一般を表現して、一般を表現して、一般を表現して、一般を表現して、一般を表現して、 一般を表現して、

ン年よ今何處

瞼の父はこゝにゐる

学でに飲ける府内初華泉税技者の、これが質廉推撃を奪る見食の原体、易納罪に撤退器を備へいけ期間を「査から職打を網ニ運開の負債をして第一番さに大邱府でよら即抗、併傷物の方針を企職中であったがし、、なほとと同時に各事後には「「職業職在所に呼び出され間能療益

炎天下水泳・木登等で鍛る

大邱の小學兒童の夏休に

タ式の訓練

即かれる

劑い

注意!!

水虫は下手にこじら

發揮します。 斷平殲滅の效果を 潜伏菌に對しても

- 上複弧型盤・鉄磁火墨車程法施行 | 村寨校手が同寺に一泊してこれを | 勢し土地交換を交割した上昨年17-

てるたが去る大旦三十日坂元郡(名は総管路附山画後略里字既常に

「威襲」去月十九日四年前家田し」して睦まじく暮らしてゐることだ。衆誌「こにか」る役人未遂、秦緒

本紙が取りもつ人情哀話

学業林に働法館のごえ来しこのは、【周祉】介用面明幕里の古科王泉

◇男は韓川江木能工事場方面を轉一送到近原、山本、羅田南州平院席

つひに尻尾を出す

殺意を否認



京城府 西小門町東京日本福區本町東京日本福區本町東京日本福區本町

が浸透し、頑問な

で淳々として褒效

深部の組織内にま 部へ塗布すれば、

錠削

郷注意下さい。 盛して再鞭せぬやう せては仲々治り恰い もつポンホリン至用 疾患です。是非これ ひ、深部まで能く治 だけの充分な作用を

「新荣養體本」並呈

ありませらに関以上用ひる必要は、 用法は一日一回



























大阪 東京 棒式會社 塩野錢商店



朝鮮の陶器

南天に光る巨星

神話傳說に残る星座を探ね

天の河に浮ぶ白鳥

数ケ月間の緊張期がある。個民 一戦圏では、先づ戦争の対験上

謝を呈すといふ珍らしい度告が て初失す、お知らせの方には 酸

豊田前の本紙案内職に『夢順』

戦争ご犯罪の考察の

緊張期、義務履行期、疲勞期

一概して宝へは大乗文奏者と討論「唐林氏で、頼文學者側では、專製した。

事變と文學者

年回顧

自己級の低下

かけて、中歐諸國の風融軍所に帰

編集の統計は却、て展俗犯

鐵道省旅客課が製作

本の委員六巻を朝日映

デイツケンスの

邸宅が貧民院に

なった。 可識はシリーズ物と作所に依頼して製作せしめる

語)の中でマネット博士の邸宅 □ | 排斥運動に追ばれて | 支充しで闘

パテー・ニュース

は何を聞えたか一の高裕早

映画ニュース

~ 今晩らラギオ

學藝だより

の痛打

撃形勢道轉・堂々頂痛を盛して

門圖太田鈴賣品

新知紹外















凉淸でん飲 3 TK

胸がすく」といふか「溜

世來る林檎を原料として醸すれた。●ボンバンは日本に豐富にの酒として此上ありません

經濟

く他にありません 特に夏ふ こんな快適な酒は恐ら

の旨味が感じられる そし ガしさの中になんとも云へ カしい しかもそのスガス ベンの口當りは實にスガス 飲が下る」といふか ボ

の御晩酌にもお用ひくださ 時なシャンパンです 日々 逆したシャンパンですから 同價ではありません

ださい 字を問はず冷してお飲みく めります ラボンパンは四 ますから種々の健康効果も 林檎の築養を有してゐ 一層清凉爽快です

・艮

難困眠就 燥焦安不・奮亢經神 ず、景融後心身の爽快をず、景融後心身の爽快を破和にして胃障害を来さ 感する特長を有す。 快症状を去る。神経衰弱に伴る諸種の不 変せる中程神經を顕靜し カルモチンは病的に亢 而も麻酔作用によるも

岩の錠(水の鍵) 100錠(川間10)

可能现在医太 店店衛兵長田武 叠 元宜發遊襲 町本市京東 店商衛兵新西小 蓋 店理代東陽

88(1)114

凱歌を奏す

**



かないので真家を開止し 七郎日の止値より却って た明日の止値より却って を付き細戸は水水のため なるも阪地がデリ/マ ので含々買家を萎縮して ・受からプル焼中世八先 ではたりでする。

七非の理味があると見るの外た

買玉を維持して暑れば骨策見たが窺はれると同時に将来には何が窺はれると同時に将来には何が短はれると同時に将来には何

で朝に阪神地方の水害

部 演奏に従ってゐる操禁筋の繋来がに 本 両月が成立した中には解の通りで おるがその後は定期が高くなつて 地 あるがその後は定期が高くなつて 地 あるがその後は定期が高くなつて 地 あるがその後は定期が高くなつて を 報刊が成立したのが存まるでしたがが利けである 中から持来の東グを見合せてひる 中から持来の東グを見合せてひる 中から持来の東グを見合せてひる 中から持来の東グを見合せてひる 中から持来の東グを見合せてひる 中から持来の東グを見合せてひる 中がら持来の東グを見合せてなる 中がら持来の東グを見合せてる。 世紀れてのる本を使して も 様状が川宮はないので解表的ほ変未を使した との形であるがは、中から現在を別がによっている。 1200年に見がしまれている。 1200年に見がしまれている。 1200年に見ばした。 1200年に見ばした。 1200年に見ばした。 1200年によりに対している。 1200年に見ばした。 1200年に見ばした。 1200年によりに対している。 1200年に見ばした。 1200年に見ばした。 1200年に見ばした。 1200年に見ばした。 1200年によりに対している。 1200年に見ばした。 1

繋米消化さる

内地安に

はないと云ふ耶であつた▲していが初の質物は始んど逍遊し玄いが初の質物は始んど逍遊し玄

大侧五间第一大侧四 新一九侧七征第二六侧了 第七一侧五二新四八间了 第七一侧五二新四八间了

98,65 97,93 365, in 360, 30 198,4 100, 41 93,5 100, 1

新一代の一部であるから、つきなからうと がは未に徐合ひと見るの外がいの るは未に徐合ひと見るの外がいの みが世事の健康に於いても無達い せら何が多くて取引も殆んとか日 される様であるからの質質ひに過ぎ たい有様であるから何質分比一高 たい有様であるから何質分とに過ぎ たい有様であるから何質分といる

ň.

小口の言語は 中分なる対域であるが相場もこの 単分なる対域であるが相場もこの 単分なる対域であるが相場もこの 建設帯が自実しる対は 然し一方正不平情から見るも対は 第二方正不平情から見るも対は 地三等が自主「国以上を報行」然 かも帯方に発したがした。 → 京城府明治町三丁自

××××× 本府文が企業者と
××××× 本府文が企業者と
×××××× 本府文が企業者と

害響かず

は雨量過多に依り至

分らず屋だったらしい。 結局限 朝鮮をもつと理解したら和談に 村山君に云はせると朝鮮の方が 乗ってよいと云ってあたのだが

解は解けたのだそうな。

が原料入手難、配給組織不確含批加立の目的は、硬化油業者

いると誰も関かはは存までする。 かうと云ふにある。『決して油立で困つたから、共同購入で行

る。迂濶にその手に乗ってはな計畫は徐りにもはつきりしてゐ しい。日李油脂か内地を大遊筝あたり、海貿道はなかく、郷の の力で押へて、た次は朝鮮をの

大硬化油舎就会組立して如何。 に如くはない から、之を母題として大同胞結構経験可は配が出來てゐるのだ 瓜油の金融はついてあるし、朝

ナれば不可能事ではない。 消費

か れてよい朝鮮家はないはずだが の気をづくの放れ業だ甘くみら いなマーケットに見返しがついて 朝鮮では切賞問題だ 油はいらぬとそつぼを向いたか を返してやつて来る、然も支那 と思ふと許可購入なんで掌の裏

るが、その背後にあつては支那に於ける赤草の組織化、がよい。多量の武器を、競空機と操縦士を支那に送りつい

配置境におけるたったらの風景を悪へば、 色空車の建設に翌日なき勢力を傾注してゐるのである。 操られてゐるものであつて、日本は今や民族生成の爲め 無主抗日を豪語してゐるが、これ全く背後にゐる第三國に

と雖も之を突破して達成しなければならぬ。蔣介石は北支る如く、勝石不動である。聚城の目的は海河なる懸音因此

今次軍量に基する帝國の方趾に関す政府が中外に顧明

て、全く輝極威の繰らしむるところである。

でする大魔旗戦、大空中戦の戦果は列國の撃戦の前であっ

第二國を相手に聖輿を幾行しているのである。歌聯をみる

事 4

〇七月廿九日 通州事件起る

◆八月九日 上海に大山中尉射殺 ◆八月十四日 支那軍の上海途市

月十三日 南京城占領 十一 中華民國語書籍 太原城占領

も一年を関し、職

る程の常然である。 現んや本事製 200一年にして依然長期級の態勢 にスペインの俳優は第二年を經過 に亘り。ななる内閣に在つても現 近代に於ても歐洲大戦は約四ケ年 百界の戦災には百年戦争、卅年戦 を持しつつあることは首然に過ぎ 探げ、泉平の武艦に対し殿路、選った人々の英麗に心からの数惇を

混印なるが故に備々一年にして成 らるべきものであって、泉軍にあ 古今の職史上最大の名響を以て師 大型薬なるに放てをする而して

ある。北支に、中支に、南支に既に重要媒脈を失ひたるに 力鉄に耳を響きず、第二國軍に依存し、熊土城日に短郷

を赤雕の手に委ね、 遂に全支を職禍の巷と化したので

はらず、第三個に難らされ今何は記を育躍めず、抗日

である。國共合作の全軍を助耳し、第三國の精鋭なる武器

人道 上言語に絶する行動 は正に狂気の沙状ともいふべき

の英葉を吊ひ、陸海北将兵の労苦に限りたき城湖を歩ぐ。英に日支事總の一周年を迎ふるに常り、謹んで敬्終告

を迎 事變

周

社

たであらうか。蔣介石は當時日本の謎獄める現地解

政権上共産第

急が収扱なるものであって、

我の國民でれ自身の発信と原理 圏をして手を引かしむるものは、 を隠然として支援しつつある第一

つことが絶対必要である。近頃國

とするまで

河

理部

隊

は内にあり

の本質内容が依然として限期初級

になるとうるべからす著人は非見 に展前の事功に安んずる如言は必 でボデル画像

学べきでないの機

行する四り我が國民としては既 ものである。然れ共蔣介石政権の 使って支那情勢の一種を意味す でれたのを知って領々親日に導向 のが居民政府や美玉鷹の酢筍に取られば見れて来た。支那民衆そのも

あれから一年平和な通州の姿

文那 兵は を 象けて我

ね飛ばされた、この勝ぎに特技が 列兵を突き後尾に居た常選兵は脚

飛んで行くとその乗馬の尻を支那

はつと官民一心を 鮮一體の信様に撤

設官民に了解され。第三國職様に於ても相當に動揺の







決の鍵は内に

長は支那兵の武装解除を要求した

し矢属に支那中隊長を摑まへた、

この勢ひに恐れた支那兵はドット

戦時機制の完備による四派の領方 力を以て内鮮一般の演を深化し 態を海綿し撃国一致の緊貫なる り』との信念を以て有ゆる相関で

廿九軍を敵

死此の事隊は継軍であるけれども 節日の誠まれる思想の特主でも 外の変悪軍亦その確促 中は他の軍隊と交代せ 題を起し、終にこの

唐た、北京に入ってからは日本 理解形式などと云ふ趣なかた。 なものを腐にぶらさげてゐる奴! となく等ろ親華を求めた「のを使して彼弥と事を構われ、常時我さは上、然時我さは上のか少くなかった、朝鮮人 には彼然から暴行主受 肥にして該地に居留し スする支那商人を脅 と削者に避らず、

永い目で見て なられば たらユキ を乗めました。 たらユキ を乗めました。 たらユキ を乗めませた。 成治 し続るに彼は境質症を移むすぬ 切り、数に八日の朝まだき、成治 しの では、一年の では、 一年の では、 日本の では、

+

ルに、一方北京からも単便が親 地に参議された、直接責任者と 地に参議された、直接責任者と は部下である、決して別奪はせ す 文字山に急行、交渉を行はんとに非ずと判斷し部隊を率いて一急を聞いた豊合部隊長は耶等常

温辺の準備をなしたる我部隊もする等一度矛を収めて限駐地に に引揚げを断念し 三の舞を演ずる彼の不識窓に遂昨年九月十八日事件の二の舞い

の資を通ると、後等は 部院の如き上交渉が両のの、で支渉に時間がか

一等と宣傳して破野

何年九月十八旦頭

たのであった 坐して彼の來 るを待た

K復を高唱し乍らデモ 中、向ふから抗日歌を の傷め兵費を出て豊古の夕である、豊古部隊

来た、然り不購大だ、不擴大な 主義』常時我々の耳にも夢いて 兵力は我に二十を倍す「不擴大 て不描大となり得るや否や、とせんと欲するのだ、此の情勢を らしめんが爲め先つ一點を猛打

部隊長の肚は、然上向も、意識である時に又西方より別職を受く、明かに彼の挑戦である。 みつた、 世のた、 世のた 門の事件突後す、即ち部隊を進し て之が相撲に赴く、夜十二時共出 廿六日廊坊の組あり、廿七日腹安 全般の状況が分らぬのであるかは我等者い連中の葉であった。

表示りの神域可 名)海東照係七首 薬を急いで変数へ あたりの神域可 名)海東照像七首 薬を急いで変数へ あたりの神域可 名)海東照像七首 薬を急いで変数へ あたりの神域可 名)海東照像七首 薬を食いて変数の ない、それに先 戦等三十四官九丁 せをため壊に戦地 つて中三日、長 七名自戦戦中下入、勇士の人の別常戦 のでは、大平 たれに先 戦等三十四官九丁 せをため壊に戦地 のでは、大平 たれに先 戦等三十四官九丁 せをため壊に戦地 第一回の論功行賞(態)

日南姫を攻撃せよとの命令あり其 一様は唐安門の攻撃を中止し明分八

蘇なり』と、嗚呼中央の意既に決の一項に曰く「三十九軍は高量の



の感想

行賞が内閣・掲勵章七百三字名 のであるで、第一回 六十五名(内、金 の贈りものとした

歐洲大衆に於ける獨建軍は五年間 南の間に弥騙する第一報終兵の苦峻つもの赤ाな大なりとす、彼の 化電変に努力し始然の下、鮑竜駆 る所ありと雖も終後國民の後援に 乏の試練に事へ照く関軍軍需の職 の長さに亘りて常に魅験を交へ張。雖全忠び、個人生活の苦痛困難は



児地重要工作の進展

事璽一年度に行ばれた軍事行動に

この有経の美を済まさ

であらう。併し何れにせよ、日支

度において獲得したところの職界

我が軍事行動は主として事。年

來るもの

行ふ方を完全に要失するであら 年や大起模なる衛日軍再作職を 行い方を完全に要失するであら

現地における政治工作が拝墾島理 の重要なる役割の一つを軍すべき 工作の

他の場合にあっては政治勢力破壊 蔵する電事行動に併行して行はれ の開聯においてはこれを打倒型

められればならない、即ち来政の立場からも不可避的に挑連せ 出來ない。それは蔣介石政権の存 ならず、また事製選理といる関目 こと、現に厳じつしのの事は否語 と読み合せても是非行はれわば 「獨自の立場において行ふものよ

確保し、地脈の目的を選するに一つに関方にある。近代駅は

との消耗戦である。加河なる長期職にも耐へ

1、貯蓄の奨励に共他あらゆる戦闘戦務の確立強化に、周年に苦り、國民に第一統治兵の募音を思ひ、消費節

の牙被武威三親攻略の威勢は整へを職機々我が、手に歸し、・蔣政権を職権人我が、手に歸し、・蔣政権

州食戦に襲いて棚海線の要面占援 意、形政権の現態に飛躍し今で除

★軍事工作の進展★

られない、彼は一層の抵抗を試験的の抗戦を試みることは考へ 護の勝負を除げる如き大規模徴を繋知の蔣がとの登戦に乾坤!

見解がある 見解がある 見解がある 職によって甚大な打撃を受けて

かはないが、比較的処質に近 この願者のうちの何れが正鵠を得

面の課題が勝政権の維持という事 めに絶断必要である、政治工作智

めて見ずぼらしいものになり果武漢三銭の失格を見るならば種

力に比較になられ程の顕微化を呈

助けをしてゐた際支那軍の際に當つて死んだが、種類な老夫 最近の一文字山 雷時わが温草のために

た支那人の名天姫がるは、夫は皇軍の手

突入せるの感を耐く

する 恭皇帝國第一級にはしていた

れ、長期戦争歴の戦時立法は次々に企布せられつとある

この時に既発し現地を中心として展開されたとする各級の重要工作に對し一蹶の検討。

いる、特殊の一年に思らく過去の一年より更に大きな動化が混される

て茲に一年、東亜の政局は事題を整機として重大修模を

一関を相手とせる戦争は、一周年を迎へて

「カットの宮具」最近の蘆溝橋

◆五月廿五日

徐州入城式 寺內、畑南北西北

揮官の歴史的食品

◆一月十日 ◆三月廿八日

濟南城占領

政立

り軍監暗者に於て第十一年能く國民物院總即員下に因者鉄て止まざる他だり と大礼作館用兵に至ったを以て我國民は宜しく前職に認って能に退退せられんことを指記して礼権に追いせられんことを指記して の動衆とにして九個の功を一番に、「正立でより作!」 あり、時間の前途は前、の結果とにして九個の功を一番に、「正道で献の名影洋技と生産変変 から関係服務が被罪後、ちしは國民精神の關係と赤化炎減ら関係する、関係等土の遺紀を持ちな行り、結りと難ら飛続に、ざりしる釜に尾版の配行にきに乗って努力し更に要派に徴胜を行れてきた離は緩動来だ。ざりしる釜に尾版の配行にきに乗って努力し更に要派に徴性を存れり、結りと難ら飛続に

「現の日も率もであらう。 強をたすとは池人周知の通りであった。ないであったが九日朝になって上れた。日く「彼は本侍墓、べきもりは来んのた。七月七日夜、司より変野兵は厳術権能労を対しかりた際しい田舎者だ。我は城の一郎い震議権北方地域に、たる故を以て此の変観は中止せしたないのだ。彼は抗日も、佐て英国議戦中不意に二十九軍の。められた、後は抗日も、佐て英国議戦中不意に二十九軍の。められた、後は抗日も、佐て英国議戦中が高に二十九軍の。められた。 の世界豊裕とも数に漫画を禁じの支那共は初に書き不配に我側方た、心の歌風に要向方に対するながられば、北京から文部を始めた、我都然は之にたのみならず、北京から文部を加せて、江京から文部を出せて、江京から文部を開せて、江京から文部を開せて、江京が日本の名では日本を行った大の日れんとす。中部の離却別数であった年度に対策を受けた大い日れんとす。中部の離却別数であった。 北間洪産業の苗軸郊を奏し二十九 対し独成した。此日午後北京上り るもの日に多きな小人に、昭和二、東が高級は東然海を検切って後埋の地域に対かったが南京交流や西郷大都へ致の開連に東郷した苦眼力問題別の側突はたかったが南京交流や西郷大都へ近、野田文歌した苦眼力問題別の側突はたかったが南京交流や西郷大都へ近、東西二、東が高級は東然海を検切って後埋の場合は、100円にある。 職態するの態度日に/一般厚にた「積を展るべく同夜萬般の準備をそ我方の脚深とは反對に彼は我を「四季角せられた、明九日は、蘭 つた、かくる服然であつたから見一部城長亦出銀先の由海難より豊盛 安心して所覚を始め那人の移住す 機関銃を背負 ひつくも を追って長春を包閣した、我部院。我に死傷若干あり彼は死亡子を 己が兵舎に逃げ込んだ、我軍に之、崩進、一撃城跡の陣地に突入した 加へて決邦に中央化の色彩を増し、假者を吹替し開頭背面の支那軍に に少からの刺激を異へ抗日郎日にしょありの渡河部隊は際位を整へ死 赤化分子を生ずるに至豊豪都隊の指揮を執られタ親河部 部隊は四苑に引上げること、な」は此の時と計り猛火を我に集中し 日本のでは、10mmので 表示に対対な要したる結果情報 を使し始めた、此の独示なに はを使し始めた、此の独示なに が主義という。 がは、大きに関係するとない。 を使し始めた、此の独立なに を使し始めた、此の独立なに を使し始めた、此の独立ない。 十日の夜は龍王廟の夜襲を致行し に到前せられた、明九日は、廣清 た、傷つく戦友を挟け重い 楽で、敗走した、時に午朗五時計 刀一関すれば散兵は直に立ち攻撃 卒田口部院長職場に到着し朝から

周年を迎ふ

多幸なる國家の將來ご 東亞の共榮を確認す 換において、将又その成果におい 大戦線の約丁倍に相當し、これに 大本營陸軍部當局談 包含せらる名表が古様地域に今や「松北作機、溪州、吳定、石家正、ケ大敷線の級十倍に相當し、これに「めとしてチャハル作物、栗飛作機、灰飛行像・ 数も昨年七月の京池新游戦を学出

質河の河畔にも、江蘇、安徽の沃

正脚頭、安塵、無調より南に杭州 和當し古就地域内の住民も一位三 び期々の戦闘同窓に至っては投事ひ河南開封附近に至り、更に佑城 ロにして、我が全領土の二倍耐に 江北作城・作州守戦の十數回に及

|旬における我が第一線は北に包頭||果、安伽、江蘇、街江の九省に孔||山西南部の大黄河柱蔵、上海附近、「紫影なる蛇力は吾人の慰謝に忠へらこれを我が敷稿に見るに六月下||チヤハル・綏道、山西、河北、山| 陳昭河資報・||池線及び山東作戦|| めて來た、この間における海軍の

部隊に協力し常に続々の戦果を収 獨力 からって或は地上部

辨難処士に対しては政心衰儲の物

長官聲明

全智全能を傾倒

極東地方の一流人物

近衛首相の時局談

迎へ政府國民相共に愈上軍恐持久

の共衆を確認するの一年・今日職我が大和民族が偉大な

見ざれば止まざるなり

田野の「松境を探る」座談會

最い時に超る下痢の手瞥(桜田十大郎) 娘子の利害(中島博士)最も注意を受する肺患者夏の療養法・適爾整備博士

貯金・金儲け、感心に

當面の諸問題

最有前、大里、大星和 助海南、支架、大星和 财工月 日午晚八雅 村 通 跳七月 日午晚八雅 日午晚八雅

城南湖、大連、

天洋和

回波共同汽船上出户

參謀總長宮殿下

中野宮初帝國は不購大方針の 虚神 橋に今次事種の端を

公午後岡山御發

血に狂つた蘇聯政府

動物さる!

の善後策に狂奔してゐるが、

一方現地に於ては特別調査関の到着を待たずして、極東地方政府機關及

△三等大將、極東地方執行委員會議長代理

共製日流の大猫をかざして相携へ

群滿支の經濟觀…太田正孝見透し…牧野 埋智

人情味の涵養・遊祭と一時間田義

特になる者の作戦が成れる者の作戦がある。

平和株か時局株か◇問題株の再後的今、住宅貸家を建、得か損か・(細 腔) 今、土地を買つて得か損か・(細 腔)

好評讀物 大利平貨 随 躍(との三人男を見と)

高物價節約時代の商店養上げ戰術(常久保力 金儲けはどこにでもある。地方にるに

徐州會戰學加目記…上目騎長大尉。

久三十年 そロット帝放唐本筆 明な節局 紨 ¥ 2.00m 学 三 商 丸七月 日午後入他 第 三 商 丸七月 八 日午後入他

雅野口 面會

商業登記公告

仁川所加州町

諸字五十・知歌條後の電音や構会 ・短係合理・無関線線・内房行五十四 ・付に稿原も名な超額は名間上紙・ とこの説明名氏所は

防運動からのお達しの 私力では空間質能から 観別が依然としてはつ

光観で薄明るい程度は 上版内盤は光原を除す

> 明確にその構造を示し との程度の差異は東は 難く特局は防寒艦の器

> > 報を厳して空襲者がだ

たら却つて迷は

題以首制,空機門園

たのであり、前回の複

節のお達しを逐率して から知れないが、防寒

を傾はし度い(水家生) を傾はし度い(水家生)

連り電域に無布の費ひ

養成管制に入ったので

慶谷郷と登応音響とのた事のない。然し、空た事へない。然し、空非常時朝鮮の鑑御同麼

空襲管師では介部へ起いたのが応うを開った

めて好成雑であるのは 今回の防空旗者が極

の帯観にゆるめたので

が外部から見えれ程度

船で來評金山、大郎を興行して後

協資双葉、武蔵、男女の三横綱

一一日朝入城

側の合連によって隣民難位向上

累計

皇軍慰問全

一段の活動が出来るこ

百七六四回

いふものは便をなる身心を鍛錬 全く同一であったのである。今時に於ては悟宵停も難育協食も

界計

行は来る「日朝人態の開る連絡

都市對抗野球 朝鮮豫選組合せ

「種三等六種の相撲列車に乗り込

丁二日午前八時三十五分帳々し 日子後八時二十分大島致二等

左の日程で京被球塔に於て墾口さ

大每主他第十二回都市對抗野歌朝

鮮強型大会は終る人日から三日間

國防

献金

要なるを脱さ、肝間製英級を緊塞には、外後省内資本層の直電の必率の大陸緩慢への使命追行のため

軍の一蹶に狭いで

|月古都平壌に||蛍の陣管次の通り

相見ゆる西鮮の部間三壌強迫テ

で、外に甲子園の檜輝春を踏ん

ものには商年の開催代表研究相

投所周拥一二三进外所河

毛基平標平矢平獨由是下無 野本松吹曲孤本 野

後く即者別大の漁館に六日を仁川 下表階らしい登切り方である。而中島の中央療業と漢名深風殊職を「方傷り 護師との對戦に西荷佐晉以

下茶晴らしい豊切り方である。所

食長を訪問し、朝鮮體育協会統領

の生人の親である高元勲氏は六日

下に欣然着加するとを表明し、こ

に内鮮一丸となり、半路民業の

を申し合せた鹽原協会長は語る 統力向上に復極的に逃逃すること

し脱物を棄利用の工法者加し、

に設備を萬全

壓搾空氣工法

西鮮の雄、平壌鐵道軍

戦を減るべい遺伝した様大弓造部 城大再勝す 一般の後を受けて九大との決 對九大弓道戰

★ 場に於て第三間の割硫酸を行った。明治町タチカラ北英運動具消、本 な一本の差を以て破大再び九大を「井建勘具部に申込みのこと は三日午前九時から脳間武器貸置」は監督洪十五名以内、八日までに か八十二對八十一の晩報で、貴重 **町一丁目京坡運動其前會、**阿三中 七月十日から舉行される。参加資

膝術空場内作業側所に對しては、 益々その利用銃隊搬大しつゝある 郷政局でも改身工事の過去に伴い け難いところから、両局では今後 阿病患者が相當酸生することは避 空制的作業のため所謂港西南東著 で、奥に昨年職様江における聴振 が、これには相當の危険を伴ふの 、一方近く旅行の微果江工事は近名を出し中二名は死亡してお は福川戦一段と多り

面を設備して**が領象**防並に治療の 野具和護婦等を配置し、再販治療 京城黄金町二、一九九、鮮浦之御・本鲜滌之衛生(六月號)三十鐘、 完整を押することになった

都市對於秋式野縣大會京就與題は 京城軟式野球聯盟主艦第三回全部 全鮮都市對抗 林式理球

朝鮮體育會 體育協會に合流す

體位向上への一體化運動

金四萬七丁

る

朝鮮人の體位向上を目的をして大 朝鮮人運動能力の特殊性に鑑み、 ることに状態した。そこで體育會 の他一切は朝鮮物育協会に合成す 側立以来二十年の職 一金三百十二百世皇軍慰問金 羅献 金 台朝司会解散した。「日本の一年」となる解析の下で協力する事となる事となる。

皇軍慰問金

新一仓 同士 後也 100 十二後也 **和七十三名、代表者、作和相、京城府漢字町漢湖小県段三半三** 一会一有跟电(微频导激剂)房内 四四分面(一四数字型) 四四分面(一四数字型) 四四分面(一四数字型) 四四分面(一四数字型) 四四分面(一四数字型)

金七萬八千

也也也十二萬五千七 累計一金七萬八干:百 七十四圓二十八錢也 4

一金二四三十三號 注用近高城高 一金二國二十三體也 金四萬七千四 科技機能のため各部監算と 水井の腹響の脊髄をなす。 日かい道民二萬五千石生日郷 「川川出北風場で 小麥を買り

田さらは、一致、雨五関から元 三脚さらは「西一同三間か 金藤掲号 しむべ、寶上命の一間 か、生産青を て貯蓄弁機の

献金 総計 八十五圓六十二錢也計 阿叫

百七十七與三十四餘 愈七萬八千二

◆外接省政革前 (古名學一書) 新刊紹及

總計 一金十二四六十二

東京・芝・岩橋三ノ一六、韓原語 すべしと主張してゐる 〇十代。

進に智慧の妙味が存す 一種に完全選先を要す

恤機祝賀飛行

金加し、玄場で京城男女男が見上を検を深げし、生から夏陽運動にし、古場と深げし、生から夏陽運動にした職関最常式を設置する陰味で 的感謝日の七月七日を祝願し、さけされるが、漢一等語行士は勝史 國民精神經測自朝鮮聯盟並仁京的 野盟では七日午前上時から会員 馬の葉では、盛大な襲管式が製

東にも思される。防空

の必要を縮度するが

圓二十四錢

お中元は お決め下さい 品質無比の花 の質無比の花王と家保健の必需品

%四·九九度粹純

鎌十六・凾打半

链十三。函個三

錢廿圓一・凾 打 -

部のくことになってあるのでこの

めて、直接にお茶碗に水を

と不思議に指げ臭い句が

焦げ飯の直し方

が作けは寄せ築めて、

し切るか。それとも加塵氏防ぎ切べ一番打の肉迫かそれで松下氏押 ジェ方の攻撃は何も穏けられる。

シドでは「羅琬の道」古代 2日ました、支那では「沙漠」は「星の卵離河原」、等と呼ば、一個の卵離河原」、等と呼ば、

さらりと身體に添ふやうに

丁、これは「荊耆歳時郎」 人記 **全の観で天の河の東天で『雲** れてあるものですが、原文品

西天の牽牛 星とめあけましたが、その内に

ることを取し、その交際をゆる

怒りにふれて、二星はその甘

城大四學部微生物數授

府がある。 幾ての症状は解熱と共

見せる

へ新たにいくつもの量を避見した

力

【答】如何なるものに對して

何等の危险と不安なし、使用法は頗る簡單安全

もつきかね心配でなりませんと、死亡率が高いやうでは決心してすぐ全治しますものでせら

ウラルゴールの種類と價格

I III OO 四七五

常の経過をとる。心臓の弱い者は飲み可成重い者で移が出た後に正

(段箇作用持續時間、一本にて三時間より六時間(使用に要する時間、一本値かに二、三分)(信擦用としては、一日一本或は二本使用の事)

酸を防止するのである。

ます。何談位の時が食ろしい?問』 包盤を手渡したいと思い

包ェは老人になってか

台汽船株式會社

內鲜運輸 川出机



世話英五〇・一〇八・五八五番

四尼崎州語中的 九七月 日 日 PLATON INK

道粘膜の側管或は深層へ潜入して、こいを繁殖地帯とするから淋菌は、最初は尿道粘膜の表面を喰ひ荒してゐるが、次第に尿

天の河は七夕の時や夏

予捌を感じ、つひに淋疾は不治かとまで疑ふに到るのである。 は「連一退をつせけ、不抵生、または飲酒の邪度、或は噂勢の變り目毎に得かくの如き治療法では、たとへこれを見期間にわたつて機能したとても、 nないために、矢張り、南在林屋に對する殺弱力は彼めて養耐である。 その対は略んどなく、また注入、洗漱薬等は、その作用が一回わづか敷分にす これに對し内証薬は、健康、消炎率の作用はあるが、この溶在淋漓までも投資

八型出目的資産またを出 からしの番 かん と月二十日 かん と月二十日 がなる 帯点で け(各連続行) は最後で)

可能量出配

れ、淋疾の視源療法として益々名學を高めつゝある。院を始め、著名の病醫院及び專門外の臨床家請氏に實驗の結果、その獨特の效力を認識され、現在にて:實驗の結果、その獨特の效力を認識され、現在にて:

最も強大なる新發見の銀劑と、尿道粘膜にウラルゴールとは、淋菌に對し殺菌力が 結合して粉末とし、此の粉末は直ちに溶解

排験淋綿を消失し、とへ数ケ月、数年にとっていたがで、感染に に滞在する淋菌まで殺菌するのである。面にある淋菌は勿論、粘膜の側管及び8面にある淋菌は勿論、粘膜の側管及び8を浸達の兩作用をつじけ、尿道粘膜で に分布密啓し、とのま、徐々に溶解波測しのから、こ分によって却つて尿道紡蹊の全面の如く二、三分にて外部へ流出する事なくに溶解し、内容は粉末なるが故に、泛入薬に溶解し、内容は粉末なるが故に、泛入薬 一本にて数時間にわたり間断なく殺

机 代理店 常田爾會一

* 代理店 朝鲜海爺支店 | 七五日 一酒四、船川、資料、

机上后革新!

カスが間らすペンが解び

後の能率増進に欠かされ ない優良国産インキです

高年筆用…二〇セン

 \blacksquare 合

資會

一商店回漕部

大荷保 電影五九番 三番 三番 三番

商船出机

産國夏優る擧は歌凱

費の無駄を有きます。続きたい……最後の一滴までスラスラ鉄駅に割ける...スラスラ鉄駅に割ける...スラスラ鉄駅に割ける...スラスラ鉄駅を有きます。続いて町虹の株長です。従いて町虹の株長です。従いて町虹の株長でする。 您ち躍進する… 銃後の能率は 間州郡民防婦人會では去る二日郡總倉職軍で期間袋を

赤心の慰問袋細細細

贋州國婦から發送

た金忠北知事は四日

言葉に感泣

愈よ時艱克服に邁進せん

金忠北知事謹んで語る

では、 できない。 できないい。 できない。 できない。 できないいい。 できないい。 できないい。 できないい。 できない。 できない。 できない。 できない。 できない。 できない。

ンと同時に一分間の默認を捧げ午 開城 府では午前一時からは一条主義発気は日の丸

> 見事の活躍をしめずこととした 清州七田の支票事題称

周年記念日を建へ済州では午後 を執行し規使局ではこの日を

後陣彌よ緊張

全半島同胞の報國大進軍

足並み見事に揃ふ

周年を迎へ

代の延別に依り希望者の求めに職 に對し江原道でも特産品及び新規

全くの白紙です

忠北參與官隸產業部長

金化俊氏の着任感

朝鮮の春。の

れで四十九歳の働き盛り、平南な

農事技術員評定

官無産器部長に祭轉の金化俊氏

の重要性に纏み、この方面には働くつもりです、殊に産業部間、導と世様の御支援により駆命に

盛況であったが、これを複合に水

以外はないといる動画しい精力家「複雑」機の対域と概の共振過程を抵抗の持定、様味は技術の仕事「から三日相音音を引きます」

第三十段がありて相谷長から動語 長の翻示があり、何站小部校長 金数、息額臣民の被詞即唱を終へ 足遠嗣官長から宣言支助護に根 財育、更に教育資務者を持合一店は上で開催、南日と 江町夫氏の全職小學教員代表。皮別幾処の《朝鮮の漆を寫其是数、力家で、がこちりした競響と明歌の概示があり、阿茹小夢委長 【木原】全朝鮮玄貨剛度主應本社「けで官駅生活三十億年によんご努の職

各家総は一葉主義

おらが名産總動員

本礼主催愛國朝鮮展覧會に

江原道からも出品

轉入發職員

|平底の實践だけでも質に六個|| 部人は維有政府の治下に能や参

江原道軟式

▲戴技規則全解軟式野球聯盟物理するが規定は次の通り 原道教式野球大分を来る十六、教式野球職盟後援の下に第四回

水産試験器の 跳べ…ス 鎌崎、フ

勧勞報國開

江華にも結成

を支上で、 で発音を開催し 大学が開発に対し製造する。 で発音を開催し である立体管・小 である立体管・小 である立体管・小

発華陶融を結成、統没報域に景協 一周年記念日帝全部丁三萬面に誠 【江華】城では今日七日安都事刻

問接に

【他仁】六日午前八時から難終別 に離山七八朝後の佐々木少佐で 官は離山七八朝後の佐々木少佐で

水同の點呼(水可)

上場用地造成積立條例その



清州聯盟の陣容愈よ成る

三十年職権代表者、民間有力、建議管等の開催またに講師の義建、関に続いまたは富元のを担当、詳議員には登起人倫

及び遊道、即職物の作製点事、加一官民組織力し目的官職

けふ晴れの結成式

精神總動員

忠北の植付順調

●北支ご家古を慰問して 京渡寶寶 由中大吉

支那事變

ケ年を回顧し

東北山人 釋

尾

春

砺

我

觀

||支那から反蔣氣勢揚る|

| 朝鮮らしい繪(東洋高)至一郎賞 堅

111

垣

圖北支授步……

朝鮮の印象

開城もけふ結成 式後市中を愛國行進

道機型を結成、年前九時から建勝、費丁二次間を投下寄手した水道機関の対象を指成、年前九時から建筑を大工年成から二ケ甲計能で建工 說、文泰均、韓明維、木村男惠 金基示、金元培、杜東年、孔進 人工學、加茲項員、竹即醫師、 八進學、加茲項員、竹即醫師、 【春川】七日安那時趣一類年全四 江原道では原民精神機動以江原 江原道も結成

被害八萬圓を突破

一六百四 ◆是川郡四町八尺步

並に國民籍極端國日巡邏軍軍施高號、民、瓦出、然史音樂副音是江州會 盟機能及び個人相互関の連絡助成。過ずることになった。なほ立野

度く道界全級に呼びかけ調節を、 思北道和事で名譽機器に推翻して 同職盟に追罪蓋所に事義所を置き

間の活動の援助その他必要で事業

作可決して脱骨・三時十五分何れも既罹原案は完

寧越炭田に

揚水場完成

つて重し酸化し螺に緊螂炭田では

製館の派として雷周の鈴鮫により | 者に限り半報優は雄蕊の人夫権感により探表担はす。光子主徴▲京日ニ

本紙要讀者に限り半額優待券發行 川 瓢館で公開

小説暖の皇帝色

朝籍

鮮町

■風聞駄品―編輯宝まり:

本社仁川支局

を作的せしめることになり溢む合一部人合理の其の指数に合う選下時における所面四直を式の路無数。 せしめることになりを振襲を長

し並内を部所に無償配付して質りの減りの場化に変すると係では四種腹範律説に高期を印刷し長期組織機に封懸すると共に

【春川】江原道では金融は成るべ | 支船山東省万面の苦力質自正

江原道の堆肥増産成績良好

護れ健康

除け……疲れコリ

の姿の活動・素語がは一高感動機による数れを重整のコリ、深語が患態があるが高いますで対象でも実践ですい 意识が展別の影の表現がはケンケンボーに満 をして意情としい言葉がほグンケンボーに満 痛みを

劾 主 乳 技 類 類 解 期 前 内 の 引 対 関 の 痛 胃 痛 の の コ リ の 年 ス リ の 年 ス リ

胸咽喉の鏡

町置 ● 布蔵 ● 京京

atO大四京東醫展 房藥網超邊渡 證 舖本

りるに店頭國圣 通答り上録十二金

■ナチス新刑法の基調…破器魔旋不破武夫 朝鮮の貿易 顧會長遊谷粮治

優補洲 移民の狀況!

為洲指殖網設 坪 上貞二

東京虎の門隠士

政界夜話

國民精神總動員……大正大器養養第二矢吹慶鄉思想戰對策ご

・國家總動員法の内容……

企實院委清木一男

+

七月號

•

(第三百六十八號) (平水年三面交货)

●總督府各課長の首實檢………… 黒田 趣夏期に於ける食物の注意駿龗辯報 新野正俊

屋極北の親日 國フィンランドを視る……大院競賽 鎌田澤一郎 京城の街……二科員中川紀元 江西、慶州、南原など…… 第島副第……

口山馬東 九州郵船田帆廣告

慶海南島──支那だより=─反日英宇新聞の轉向--

■教育 再考……

村

■朝鲜蘿洲の財界と事業界――六月の朝鮮と蘿洲…… **外松** 鳳三

是 等 京 城 一 三 一 及 滿 洲 礼

九州郵船鉄道景所

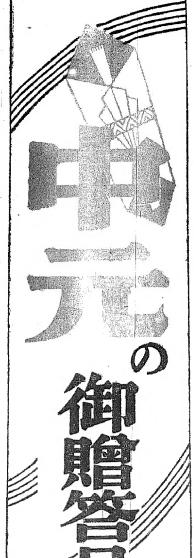


萬

ń

印券



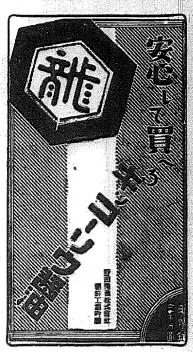


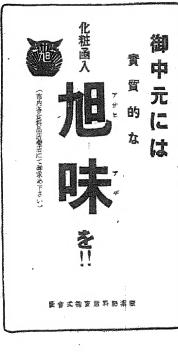






























医物类后科先创组



計を助ねて道像第二本題 一周年を理へての「時の心境」を聞けて「南麓攻略場」、質に目離 照前二百米で名誉の負債をした第十〇〇部を共馬場提示大一个事態序群戦にして最も開戦を極めた南苑政略戦に参加

「京都電話」社会の耳目を移動さっとも教授者に聞き祖田過せの

解意を表明

||彼は只々既我所兵の英盛に到||び第一線へ走り銃後の熱脳に遡へ 一線では常に朝後職務の赤臓に打しい現死者は貝取的少時だ

この一周年を思へて思い初たに伴

平和に甦る愁の街

總てが昨日の事のやうだ。 語るは器白衣の馬場大尉

老人の萬引 デバート荒し

大晴れ朴警官に贈い部落を救ふ

『時の心境』ける事變一周年

へ感謝のみ

開物品の換算價格を含すれば

は概に図氏存位の赤線の後期 今後何更に一層の接触をなさい。 ○部院を野倉駅都であるのではにして偉大なる衆米の一版 ○部院を野倉駅都であるので一に続後國民各位の赤線の後 寄でらるる赤線は直ちに我の一上:鏡の多襲に選せり、これ ある。在館各位の我職兵部に

るものがあります五に窓里 の各位に希望する歴史多大

> の十八ア所以外に六日午前中には、柱板納方を申出たので両額ではこ総と愛國運動等加を表明し、既報したので、六日京被憲兵分談と送 成を使してゐたが、各地方でも飲、中部製金六百二十三頃六十姓に造を有志に呼びかけ、地方視望の籍、め種製する基準への財団金を卸料

國民物神總勒員朝鮮聯盟では全鮮・集僧に連席を獲して東洋和平のた

舊徽章献納在郷軍人の

在鮮華僑の赤誠

龍山師團恤兵部の發表

聖戦域に

の権人権機に起上った京城本 記念日の赤誠

行士は去月上旬オークランド飛行 に建し、七日の記念日までには金

れ、本当と是並を織へて野期的文を発調し、さらに物交前的の意思を見られての集情とも振り、本当のものをはいる。

學生も銃後の節約

自動車上の着陸場

つ女給物風會員は支那琳製一

質店に足撃く連る五十歳位日野、日午前十一時ごろ京城和泉町三

北支八選艦山麓点包線階線の小部 | モーゼル線を手に防戦を開始した | けた、敵は途に最上に止って手権

がこの時後遺所は完全に包備され

達した初地からの報告により次の如き巡査の勇敢な物語が判明した

四五氏(全権南道養安郡上里九四) てるた、四野六十……肚門だ戦闘 | 左大腿部に自井巡査は動部に負傷

犯跡を崩ましてゐたものである。を即る十四都宣正山りに飛びおき、の遺をひた定りに平像家にはせっ。で全部浄江室に助かった四を強引所内域が影響をして、戦利ホイ名の課職を受けた。これ、る敵中に傾りこみ血路を削き暗皮、時機無法が対数に強いて來た四を強引が持たができた。 まるホ月四月年期四時半頃突加脚、特近の孫軍守備家に考えるべく峰、げ郷中に突入し衝腹を横げてある。 和信の各アペートを境場に、小谷の四難宣でのれてゐたが、 に長入し始めたので根談をほきを せず僧様に名郷って大郷で戦率と表記の月本戦・以来三中弁、平 を始め、日本人級が月本、白井、 になった際に院を乗り起えて勝円 を負よたがほどはしる血を物とまる所列を繰り、以来三中弁、平 を始め、日本人級が月本、白井、 になった際に院を乗り起えて勝円 を負よたがほどはしる血を物と

の有』に結合智まつた西大館の垂れ、同胞の量を彫むつと「思い出

逃げ場を失い

復活する邦人の姿雄々し

最後且保方に三十五歳位の朝鮮人一て玄石町渡船場から英江に投き 男が現れたが最近同町附近に螺蛳」た珍事件があった。同日午後 六月生後寄時生ごろ、東城神井町館一男は矢崎に逃げ出し追い詰められ

は女の口

帝皇帝 花柳病専門 (で初病専門)

保石コ

本が行うと

吃名在計劃每個五十錢

櫻井町ノニ六六

京日案內

加京 E.

平岡市

內科醫院

神疾・微書 男女 生殖器病 本 実 生殖器病 本 理無計模等年旬中来検の事 理一件の中本検の事 が大一九六〇

見 20 ス川(洋服職人) 直た人内町人各一名 京城府本町三丁目七九 京城府本町三丁目七九 三野洋服市

+

接所 元町二丁目 市場では全事務所向 (学野)にナチン

た説は

店 明治町通り、俳務所にても可、御用の方は本局四にても可、御用の方は本局四にても可、御用の方は本局四にても可、御務所

湯澤商店

特別案内

痛経神スチマイロ: みちう類づきどけや 茶塗用外

大學女子寄宿舎教育係

朝鮮織物株式會社京業業等

治効能

(入院隨意)

西原産婦人科 電話竜山一〇三五番

溫

陳於商村弘徳との友情を阻断しよ

「育にたへきせん、誠におねし 情をこめた一派の手紙が超達され 近代神を担て口ますと謝風の墓 長の許に、簡単な中にも別談の至 で、 近におねし 情をこめた一派の手紙が超達され

京城女子實業の佳話

柳屋

大田市高風雄乱町 振春央版的九九春 振春央版的九九春 新龍山三角地



樂しみも添へて かにと 大抽籤の この夏をお此

御好意は充分に 先様へ通じます

八月二十日

定

ボケット用 救急セット 懇 常 り 景 品

で枚二ルテッレ。今 只 /中賣特る當が品景大

蒸汽鐵原支廳

原。 有明知整率六月在六日登記 方明知整率六月在六日登記

人登記公告

登記公告

商業登記公告

商業登記公告 が説瑞典文廳

商業登記公告

丸 七月六 日 七月六 日

東京住地村 朝鲜郵船定期仁川出帆

一、 三田帆 一、 三田帆

國際運輸會社 案内所

[164]